

1. 指導内容(指導事項)を確認する……「学習指導要領解説」を読みましょう!

- 家庭科では、学習指導要領の各項目に示される指導内容を指導単位にまとめて組織して**題材**を構成し、教科目標の実現を目指しています。
- 「学習指導要領解説のP153~155に、指導内容が示されています。
- 「ア」は知識及び技能、「イ」は思考力・判断力・表現力等です。



(例) B衣食住の生活

次の(1)から(7)までの項目について、課題をもって、健康・快適・安全で豊かな食生活、衣生活、住生活に向けて考え、工夫する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(5)生活を豊かにするための布を用いた製作

ア 製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできること。

イ 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。

「主体的に学習に取り組む態度」については、内容には示されていないので、家庭科の目標(3)に示されていることを参考にする。

2. 題材の目標を設定する……題材でどんな力をつけるのか明確にしましょう!

- 学習指導要領に示された教科の目標並びに題材で指導する項目及び指導事項を踏まえて設定します。



【例】題材名 健康・快適で持続可能な衣生活(第2学年)

(1)衣服と社会生活との関わり、目的に応じた着用、個性を生かす着用、衣服の適切な選択、衣服の計画的な活用の必要性、日常着の手入れ及び製作する物に適した材料や縫い方、用具の安全な取扱いについて理解するとともに、それに係る技能を身に付けるようにする。【知識・技能】

(2)衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けるようにする。【思考・判断・表現】

(3)よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、生活を工夫し創造し、実践しようとする態度を育てる。【主体的に学習に取り組む態度】

3. 題材の評価規準を設定する……評価のための判断のよりどころを決めよう!

- 「内容のまとめりごとの評価規準(例)」から題材において指導する項目及び指導事項に係る部分を抜き出し、評価の観点ごとに整理・統合、具体化するなどして作成します。



知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び ②衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	③衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	④よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

4. 指導と評価の計画を作成する

学習活動に応じて題材の評価規準を具体化したものを指導と評価の計画に記載します。

題材の指導と評価の計画(例) (全14時間) 題材名 健康・快適で持続可能な衣生活(第2学年)

小題材	時間	学習活動	評価規準 ◆評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
衣服の一生	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日着る制服は、どのような手入れをしているのか、また、どんな手入れの方法があるのかを考える。 ● 着なくなった制服の再利用などについて考える。 		③ 健康・快適で持続可能な衣生活を送るために、衣服の選択、日常着の手入れ、衣服等の再利用などについて問題を見いだして課題を設定している。 ◆学習カード	主体的に学習に取り組む態度 ↑ ④ 衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ◆ポートフォリオ ◆学習カード ◆行動観察 ↓
衣服の選択と着用	2・3	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣服と社会生活との関わりについて考える。 ● 衣服の選択について課題を設定する。 ● 様々な行事や活動の際、どのように衣服を選ぶのかを考え、話し合う。 ● 遊園地に行く時にふさわしい服装について考え、発表する。 ● 組成表示や取扱い絵表示等、衣服の様々な表示について調べる。 ● 目的、デザイン、サイズ等を考慮しながら、遊園地に行く時にふさわしい衣服を選択し、ペアで発表し、選択を見直す。 	① 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用について理解している。 ◆学習カード ② 衣服の適切な選択について理解している。 ◆学習カード <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ①～④の番号は、題材の評価規準例の番号に対応しています。 </div>	③ 衣服の選択について問題を見いだして課題を設定している。 ◆学習カード ③ 衣服の選択について考え、工夫している。 ◆学習カード ③ 衣服の選択について、実践を評価したり、改善したりしている。 ◆学習カード	
健康・快適で持続可能な衣生活を送るために	14	<ul style="list-style-type: none"> ● 友達の作品を見て、よいところを相互評価し、参考になるところをワークシートにまとめる。 		③ 健康・快適で持続可能な衣生活を送るための課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。 ◆学習カード	④ よりよい衣生活の実現に向けて、衣服等の再利用の製作計画や製作について工夫し創造し、実践しようとしている。 ◆ポートフォリオ

5. 題材の指導と評価の計画をもとに、本時の評価規準を設定する

○本時の評価規準は、題材の指導と評価の計画に設定したものを、そのまま使用します。
○努力を要する生徒への手立てを想定しておくことが大切です。



評価の観点	おおむね満足できる(B)	努力を要する生徒への手立て
思考・判断・表現	健康・快適で持続可能な衣生活を送るための課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。	他の生徒の記述を参考にしよう促したり、これまでの学習カードの記述を再度一緒に確認するなど、個に応じた指導をする。